

岩手三菱自動車販売株式会社 様



今回の貴社の取組みおよび目的について教えてください。

弊社では社会／地域貢献活動の一環として電動車両に携わる人材の発掘および育成を積極的に行っています。昨今の状況として「メカニック不足」が深刻化しており、少しでもクルマやメカニックに興味を持っていただきたい観点から、岩手県立一関工業高等学校での出前授業を実施しました。弊社の整備士をインストラクターとして一緒に作業を体験することで、整備士業界に少しでも興味を持っていただけるよう企画しました。

今回の「EV-School」にPIUSを採用された理由をお聞かせください。

PIUSは電気自動車となっており、弊社で取扱いのあるクルマ（電動車両：EV/PHEV）と類似点が多くあったことが挙げられます。また、参加された方々に電動車両のアピールや整備の面白さ、整備場の生の雰囲気も伝えられるのではないかと思います、採用させていただきました。

PIUS EDUCATION SYSTEM（教具類付属）の使い勝手はいかがでしたか？

使用する工具やマニュアルに関してもPIUSにおける分解／組立専用のもので揃っているため、悩むところがなく、使いやすい印象を受けました。また先に受講した「インストラクター講習」で複数人で1台の車両の分解／組立を行いました。その際トルクレンチの使いまわしに時間を取られる場面がありましたので、弊社独自で1セット準備して実施しました。

参加された生徒さんの反応はいかがでしたか？（実習前、実習後など）

工業高校の生徒のため、非常に興味を持って取り組んでいただきました。PIUSはクルマのスケールモデルということもあり、構造が非常に分かりやすく全員が楽しく真剣に取り組めました。また細かい構造や部品一点についても弊社の整備士から説明を受けると、「何のためにこの部品が必要なのか」、完成車に試乗してみて「走る・曲がる・止まるの意味を体感できた」など乗っているだけではわからないことへの理解を深められた実習だったと思います。

PIUSを採用されて良かった点は、どのようなところでしょうか？

やはりPIUSという電気自動車を生徒さんと弊社の整備士で組み上げることで、スタッフを含めた弊社をアピールできる場にもなりますし、整備士自身が楽しむことで「整備は楽しい」という想いを生徒さん方と共有できたのは非常に大きかったと思います。また場所の確保だけでイベント運用ができ、気軽にモノづくりを体験できる場所も良いと思います。

今後さらにPIUSをどのように活用されたいですか？

今回の出前授業の実施により、学校関係者とつながりを持てたこと、当社独自のイベントの選択肢が増えたことはとても良い経験になりました。今後はインターンなど定期的に開催したくさんの方々に自動車業界・整備の仕事の楽しさ、重要性を知っていただく機会を増やしたいと思っています。そして最終的には参加した学生さんの中から整備士として一緒にお仕事をできれば最高です！

